

## 第6次斜里町総合計画策定委員会 第4回部会長会議 記録

1. 日 時 平成25年4月9日(火) 18:30~20:50
2. 場 所 ゆめホール知床 会議室 3
3. 出席者
  - ・委員: 委員長ほか、計8名(近藤部会長欠席。武山部会長代理で佐々木副部会長出席)
  - ・事務局: 総務部長ほか、計5名(塩主事欠席)◇合計: 13名
4. 結果要旨
  - 各部会の経過報告、アンケート調査結果、第6次斜里町総合計画の策定方針(基本フレーム等)について議論を行った。
  - 計画の基本フレームについては、たたき台(資料6・7)に沿って各部会で作成。各部会で作成したたたき台を部会長会議へ持ち寄り、単位施策の整合性をとりつつ、基本目標を作成することになった。
  - 次回の全体会議の議論内容は、アンケート調査結果、基本フレーム、全体スケジュール、各部会の部会長から進捗状況の報告とする。
5. 結果詳細 下記のとおり

---

### 2. 委員長挨拶

各部会とも5、6回議論を重ねている。ここまでの段階での各部会の検討状況報告、町民アンケートの中間報告の確認を踏まえて、これからの進め方について議論をしたい。

◇ 馬場企画総務課長挨拶(渡辺企画総務課長の異動により)

これまで、いきいき部会の行政委員という立場で関わってきたが、これからは事務局の一員ということで宜しく願いしたい。

### 3. 経過報告

(1) 第3回部会長会議の開催結果について

- ・事務局より説明。
- ・基本フレームの結論には至らなかったが、芽室のようなことの想定されている委員が多いという印象を受けた。アンケートについても議論した。

(2) 2/27~4/4に開催された各部会の開催結果について

- ・ 各部会長より、部会の開催結果を報告。
- みどり部会（第3回部会 3/12、第4回 3/25 開催）
  - ・ 3回目の部会では、5次の成果検証シート、町民アンケートについての意見をもらい、環境基本計画の進め方について議論を行った。
  - ・ 5次の成果検証シートについては終了した。検証シートの意見については、他の部会への意見も出ていたので、読んでいただきたい。
  - ・ 4回目の部会では、環境基本計画の素案づくりに入り、進捗状況としては五分の一程度。4月10日に5回目、4月24、25日頃に6回目の部会を行い、環境基本計画を詰めていく予定。
- しごと部会（第3回部会 3/6、第4回 3/29 開催）
  - ・ 施策の一つ一つに対して検証は行ったが、農協や漁協など、現場に携わっている人の意見を集約しても、我々の立場から評価するのは難しいという意見だった。4回目の部会では、人口減少や労働人口、子育てなど、部会と部会をまたがるものは何かという視点でフレームをつくるべきではないかという議論になった。
- まちなみ部会（第3回部会 3/5、第4回 3/12、第5回 3/21 開催）
  - ・ 成果検証シートについては終了した。部会では、人口減少と高齢化社会にテーマが絞られた。部会を横断、重複する項目があるかもしれないので、それを明確に部会長会議で分けてから部会におろしていくと、各部会での計画作成が進めやすくなると思う。
- 暮らし部会（第3回部会 2/27、第4回 3/25 開催）
  - ・ 部会では、防災に対応できるまちづくりが最重要課題として出された。安心安全というインフラ整備が中心にきてしまうが、町の予算等との絡みがあると思うので、財政的な面を含めて検討しながら、フレームを固めていきたいと思う。5回目の部会は4/17に行う予定。
- いきいき部会（第3回部会 2/21、第4回 3/8、第5回 3/21、第6回 4/4 開催）
  - ・ 5次の内容が細分化しすぎており、町民が手に取って見ると考えると、わかりにくいだらうという意見が出た。芽室町のように数値目標を出せば評価がしやすいのではないかという意見が出たが、斜里の場合、指標が定まらない中で数値目標を出すのは厳しいのではないかという意見であった。
  - ・ 計画策定の方法として、5次の検証で見えてきた課題を整理していき目標を上げていくというやり方と、5次の計画をベースにそぎ落とす方法の2つがあるという確認をした。計画の中に町民が協働できる項目を盛り込むことはできないかという意見が出ていた。
- まなび部会（第4回部会 3/6、第5回 3/21 開催）（事務局より代理報告）
  - ・ 副部会長が異動のため、現在、空席となっている。
  - ・ 部会長欠席のため事務局より説明。早い段階で検証シートは終えており、議論としては、自然大学や図書館建設の話になっているようだ。
- ちょうみん部会（第3回部会 2/27、第4回 3/7、第5回 3/19、第6回 3/29 開催）
  - ・ 成果検証シートについては終了した。4月12日に7回目の部会を行い、各自で基

本フレーム案を持ち寄り協議することになっている。

#### 4. 議事

##### (1) 策定委員の異動について

- ・ まなび部会副部会長の室井教頭が異動になったため、後任として西村校長へ打診しているが、異論がなければ、追認する形をとりたい。
- ・ 行政委員では、まなび部会で午来前生涯学習課長、いきいき部会で馬場企画総務課長の代わりとして、職員のWGからの選任を考えている。その他の委員については、あくまで個人委嘱であるため、異動に関わらず引き続き同様に関わることになる。

##### (2) 各部会の進捗状況について

- ・ 19日までに成果検証シートの意見整理表を提出してほしい。まちなみ部会から出ている部会横断的な項目（除雪の関係）について、成果検証シートでは、まちなみ部会だったが、快適な方を支えるくらし部会の方に近いのではないかとということで、どちらで取り扱うか。
  - その他に高齢住宅、空室の空き家対策、除雪対応がある。
  - スポーツの取り扱い、教育だが健康でもあるのではないかとという意見もある。
- ・ みどりと人間の調和を求めてという基本理念にこだわりすぎると、出てきた政策との整合性がとれない部分が出てくる。また、これからは高齢者も生産活動に加担してもらわないと立ち行かなくなるので、元気な人は働き、そのためには働く場所をつくろうとしたい。そのために各部会の中で、何か生産活動になるようなものを盛り込めないか、これを全体会議の中で議論してほしいという意見が出ていた。
  - みどりと人間の調和を求めるというのは基本理念である。今回諮問にあたって、理念を検討してほしいという話はしておらず、なくすわけにもいかない。その下に基本目標、基本テーマがあるので、基本目標は各部会の中で本当の幹になる部分として、基本テーマには部会の特色を持たせたら良いのではと思う。
  - 何でも良いので各部会の基本目標を一旦出してもらって、付け合わせる必要がある。部会は7つだが、目標は6つになることもあり得る。

##### (3) アンケート調査結果について

- ・ 事務局より説明。
- ・ 中間報告については、23日の全体会議に間に合わせたい。当面はこれを参考にしながら作業を進めていってほしい。また、要素を組み合わせた分析などの依頼があれば言ってほしい。

##### (4) 第6次斜里町総合計画の策定方針について

- ・ 事務局より説明。
- ・ まずは各部会で資料6のように基本フレームを固めて、資料7のように単位施策・事業ごとに内容を整理していくことになる。この辺のイメージを早く共有することが必

要。これと同時並行で、基本目標について皆さんで協議していただきたい。

- 部会での議論ではどうしても芽室方式が良いという方向へいってしまうが、町の背景が違うので同様にはならないため、組立て方としては、基本フレームのたたき台として出されている資料に沿って進めていきたい。
  - 基本フレームのたたき台を持ち寄ってこの場で議論していくのが良いだろう。
  - 5月末までに基本フレームの単位施策を仮決めできることが目標。また、各部会から出た7つの基本目標を1つにする作業は部会長会議でしかできない。
- 行政委員が不在のために部会が開けないことがあるため、人数を増やすことはできないのか。
  - 増員はできないため、行政委員にオブザーバーを要請してほしい。
- 次回、全体会議の議論内容は、アンケート、基本フレーム、今後のスケジュール、各部会の部会長から進捗状況の報告を行う。

第6次斜里町総合計画策定委員会 第4回部会長会議 出席者名簿

◇ 委員 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
委員長	三浦 勝利	○	
副委員長	門間 哲也	○	
みどり部会長	下山 誠	○	
しごと部会長	高橋 秀典	○	
まちなみ部会長	元木 誠二	○	
くらし部会長	戎居 桂三	○	
いきいき部会長	梅村真由美	○	
まなび部会長	近藤 将人	×	
ちょうみん部会長	佐々木 妃佐子	○	代理出席、副部会長

◇ 事務局 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
総務部長	北 雅裕	○	
企画総務課長	渡辺 実	○	
企画係長	河井 謙	○	
企画係	竹川 彰哲	○	
企画係	塩 幸也	×	
企画係	玉井 佐耶加	○	

◇ オブザーバー ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考

◇ 一般傍聴 ◇

所 属	氏 名		備 考